

ご使用に際しては、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

葛根湯

葛根湯エキス錠〔大峰〕

「葛根湯」は、中国の古典である「傷寒論」^{しょうかんろん}「金匱要略」^{きんぎやうりやく}に記載されている漢方薬で、一般的に「かぜぐすり」として知られています。

かぜの初期には、「体がゾクゾクし、同時に頭痛がして、肩や首筋がこって頭が重苦しい」といった症状があらわれやすいものです。葛根湯エキス錠〔大峰〕はこのような方の「感冒、鼻かぜ、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み」に効果があります。



⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。

むくみ、排尿困難

- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1ヵ月位（感冒、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

【効能又は効果】

感冒、鼻かぜ、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法及び用量】

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	4 錠	3 回
15歳未満 7 歳以上	3 錠	
7 歳未満 5 歳以上	2 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

＜用法・用量に関する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分及び分量】

葛根湯エキス錠〔大峰〕の1日量（12錠）中には下記生薬より得た葛根湯エキス粉末2400mgを含む。

カッコン	4.0g	シャクヤク	1.5g
マオウ	2.0g	カンゾウ	1.0g
タイソウ	2.0g	ショウキョウ	0.5g
ケイヒ	1.5g		
添加物として、ステアリン酸Mg、CMC-Na、CMC、アルファ化デンプン、二酸化ケイ素を含有する。			

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。

かぜをこじらせながびかせると、からだの調子を大きく崩してしまうことが多く、「かぜは早めに治す」ことが大切です。薬を服用するだけでなく、次のようなことにも留意して下さい。

- ・ からだの保温に心掛ける。
- ・ 栄養に富んだ消化のよい食べ物をとる。
- ・ からだを安静にする。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

大峰堂薬品工業株式会社「消費者相談窓口」

〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574

電話（0745）22-3601（代）

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **大峰堂薬品工業株式会社**

奈良県大和高田市根成柿574